

令和7年度第1回委員会協議内容要旨（2月18日開催）

I 広報・販売委員会

○ 令和8年度の事業計画について

- ・ 8年度の事業計画は7年度と変わらない。エリア毎の販売イベント等の企画検討を行う。ファミリーマート店舗駐車場での販売会は継続する。
- ・ ファミマ以外では、以前旭福祉センターがバーザーする際に会員施設へ参加を呼びかけた。それと同じように各施設がイベントをする時に、他の施設が参加できるスペースがあれば、参加を呼びかけてもらいたい。おじゃったモールさつま川内館もイベントをするので、皆さんの協力をいただいで出店できればよい。
- ・ ナイスハートバザールやファミマを含めて、広報のやり方について次のような意見が出た。
- ・ リビング新聞は、余りお金をかけずに広報ができるので活用を。
- ・ ナイスハートバザールのポスター掲示を特別支援学校にお願いすると、御父兄や関係の企業の方に目につく。ポスターだけでなく、インスタを利用して下の所にラインやQRコードで見られるようにすると、もっと広がるのではないか。これからインスタの活用が重要になってくる。
- ・ ファミマでもキャッシュレスができるような形ですると、販売が広がっていくのではないか。
- ・ 鹿児島マラソンでアスリートにきんかん1万個を出せないかとある施設に話があった。鹿児島マラソンやクルーズ船とかで何か立ち上げるとか売るとかできないか。それが一つの施設では無理でも、皆さんと一緒に頑張って出せば可能になるので、セルプで段取ってできることはないかと検討して、いろんな所に働きかけていければと思う。
- ・ 地域毎に集まって話ができ、地域毎にイベントの交渉ができればいいと思う。慶生会さんが、La Plus横の広場でイベントができるので、皆さんに働きかけるとの話があった。その際に出せる物があれば、手を上げて協力をお願いしていければ、利用者のためになるのでよろしく願いします。

（質疑要旨）

- ・ ファミリーマートでの販売会で場所取りが早い者順になっている。入口の場所がいいので、公平に決めてもらいたい。
⇒「ファミリーマート店舗駐車場での物販の実施要領」に場所決めを入れる。
- ・ 鹿屋イオンのパブリックスペースに出店ができないか。
⇒出店の交渉に行く。

II 研修委員会

○ 令和8年度の事業計画について

- ・ 基本的に年2回、8～9月と12月に研修会を例年通り実施する。
- ・ BCPの研修は継続するが、自然災害の事例で研修を検討する。
- ・ マーケティング及び就労支援事業所の連携の勉強やキャッシュレスの研修ができればと思っている。
- ・ 研修会でテーマを設けずにグループ討議をしている。それぞれの事業所で共通する作業を行っておれば、作業毎にグループ分けして、それぞれの事業所のいい所、悪い所、課題等を出し合って、皆さんの役に立つ研修ができればと考えている。

Ⅲ 制度・政策委員会

○ 令和8年度の事業計画について

- ・ 例年12月に施設見学と全国セルプ協の会長や九州の役員から、直近の制度の状況の講義をいただいている。
- ・ 6月にB型の平均工賃の見直しもあるが、その後に報酬改定が控えている。12月に中央から講師にお越しいただいて、9年度の報酬改定の状況について説明いただきたいと考えている。
- ・ 委員から意見が多かったのは、食事提供加算について。財源の問題もあるが、各種加算の継続の要望を九州セルプを通じて中央にあげていく。また、物価高騰に対して施設への補助の要望も同様に行っていく。
- ・ 就労選択支援の状況については、霧島市が結構動いている。養護学校の生徒の利用は多いが、一般の方の利用は少ない。12月や研修会の時に、就労選択支援事業の全国的な動向がどうなっているか、進捗状況について講義していただく。就労系の事業をやっておれば、就労選択支援事業は切っても切り放せないなので、対策を講じていかなければいけない。
- ・ 本日いただいた御意見を九州セルプ協を通じて上げさせていただくと共に直近の情報を研修会を通じて皆さんにフィードバックさせていただく。

(松久保会長あいさつ)

- ・ 食事提供加算は、障害者団体は継続と言っている。最終的には加算ではなく、本体に入れるように。入れるにしても物価高を上回る金額を訴えていく。
- ・ 物価高対策では、介護は補助金になった。障害分野は地方交付税になったが、各都道府県によって金額が違う。それに少ない。4団体ですぐ国に陳情している。
- ・ 細かい所はこれも聞いてくれ、どういう考えをしているかがあれば、事務局に出していただければ、必ず返事をする形を取る。今、困っていることも含めて今後も出していただければと思う。
- ・ この委員会は、我々の意志だと、鹿児島島の意志だということを踏まえて、九州や全国につなげていくので、今後もよろしく願います。